

千葉市中央区町内自治会連絡協議会

## 第 4 回 理 事 会

日時：令和5年1月13日（金）

午後4時00分～

場所：きぼーる15階ボランティア活動室

3 議題(1) 令和5年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会通常総会の日程について

1 過去の開催日時及び会場

令和4年度 5月14日(土) 第2土曜日 蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館  
ハーモニーホール 午前10時00分～

令和3年度(当初予定)

5月8日(土) 第2土曜日 きぼーる11階大会議室 午前10時00分～

令和2年度(当初予定)

5月9日(土) 第2土曜日 きぼーる11階大会議室 午前10時00分～

令和元年度 5月11日(土) 第2土曜日 きぼーる11階大会議室 午前10時00分～

平成30年度 5月12日(土) 第2土曜日 中央区役所4階会議室 午前10時00分～

2 令和5年度総会開催予定日時(案)

令和5年5月13日(土) 第2土曜日 午前10時00分～

【参考】

市連協会議 令和4年度 6月21日(火) 午前10時00分～

3 令和5年度総会予定会場

蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館 ハーモニーホール

定員 200名

面積 350㎡

1コマごとの料金 1,830円(当日と前日準備のため4コマ\*使用予定)

|       |             |             |
|-------|-------------|-------------|
| ※コマ区分 | 9:00～11:00  | 11:00～13:00 |
|       | 13:00～15:00 | 15:00～17:00 |
|       | 17:00～19:00 | 19:00～21:00 |

【参考】

- ・きぼーる11階大会議室 定員108名
- ・きぼーる11階ボランティア活動室1・2 定員60名
- ・蘇我コミュニティセンター多目的ホール 定員380名

※ワクチン接種会場となる可能性あり

- ・過去の総会出席人数 令和4年度 75名  
令和元年度 96名  
平成30年度 94名

3 議題（2）令和5年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会通常総会における被表彰者の推薦について

1 推薦方法

- (1) 推薦にあたっては、「千葉市中央区町内自治会連絡協議会表彰内規」第1条第2項に基づき、所定の様式でご提出ください。
- (2) 推薦者がいない場合も、その旨を書面で回答してください。

<参考>

「千葉市中央区町内自治会連絡協議会表彰内規」

第1条 区域内住民福祉の増進のため、町内自治会活動を積極的に推進し、その実績が顕著で、且つ次の各号の一に該当するものについて、会長がこれを表彰する。

- (2) 5年以上引き続いて町内自治会長の職にあって退任したもの。

2 提出期限

令和5年3月31日（金）

3 提出先

千葉市中央区町内自治会連絡協議会事務局（中央区役所地域振興課内）

### 3 議題 (3) 令和4年度決算見込みについて

中央区連協決算見込み (R5. 1. 13区連協第4回理事会時点)

【収入】

千葉市中央区町内自治会連絡協議会 (単位: 円)

| 科 目 |        | 当初予算額     | 収入済額      | 差引額       | 摘 要  |
|-----|--------|-----------|-----------|-----------|--|
| 項   | 目      |           |           |           |  |
| 補助金 | 区連協補助金 | 1,452,000 | 1,452,000 | 0         | 区連協: 839,950円、地区連協: 612,050円<br>※地域運営交付金を除く (第9、13、16地区)           |
| 負担金 | 負担金    | 277,356   | 170,156   | △ 107,200 | 62,678世帯×2円=125,356円 (地区連協負担金)<br>32人×1,400円=44,800円 (活動研修会参加者負担金) |
| 繰越金 | 前年度繰越金 | 650,161   | 650,161   | 0         |  |
| 雑収入 | 雑収入    | 9         | 9         | 0         | 預金利子   |
| 計   |        | 2,379,526 | 2,272,326 | △ 107,200 |  |

【支出】

| 科 目 |         | 当初予算額     | 予算流用額    | 予算現額 (A)  | 支出額 (B)   |           | 予算残額 (A) - (B) | 摘要<br>※下線は補助対象外経費           |   |
|-----|---------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------------|-----------------------------|---|
| 項   | 目       |           |          |           | 補助対象経費    | 補助対象外経費   |                |                             |   |
| 交付金 | 地区連協交付金 | 612,050   | 0        | 612,050   | 612,050   | 612,050   | 0              | 地域運営交付金を除く (第9、13、16地区)     |   |
| 事務費 | 事務費     | 420,000   | 80,000   | 500,000   | 500,000   | 500,000   | 0              | 事務用品、町内自治会のおしおり作成、郵便代、封筒印刷代 |   |
| 会議費 |         | 115,000   | 0        | 115,000   | 115,000   | 115,000   | 0              |                             |   |
|     | 総会費     | 103,000   | 676      | 103,676   | 103,676   | 103,676   | 0              | 総会資料作成、総会案内はがき代             |   |
|     | 役員会議費   | 12,000    | △ 676    | 11,324    | 11,324    | 11,324    | 0              | 三役会・理事会費用<br>理事用ファイル購入予定    |   |
| 表彰費 | 表彰費     | 40,000    | 0        | 40,000    | 38,393    | 38,393    | 0              | 表彰者記念品代、表彰状(6名)             |   |
| 渉外費 | 渉外費     | 33,000    | 0        | 33,000    | 3,000     | 0         | 3,000          | 30,000                      | 年賀名刺交換会会費 (区連協会長)                       |
| 事業費 | 活動研修費   | 502,000   | 0        | 502,000   | 280,080   | 235,280   | 44,800         | 221,920                     | 視察研修費、参加者昼食代                            |
| 旅費  | 費用弁償    | 104,000   | 0        | 104,000   | 87,000    | 87,000    | 0              | 17,000                      | 理事、監事の費用弁償<br>(第3回市連協会議、及び第5回理事会+三役会含む) |
| 予備費 | 予備費     | 553,476   | △ 80,000 | 473,476   | 0         | 0         | 0              | 473,476                     |   |
| 合計  |         | 2,379,526 | 0        | 2,379,526 | 1,635,523 | 1,587,723 | 47,800         | 744,003                     |   |

【区連協補助金の状況】

(補助金収入)

(補助対象支出額)

$$1,452,000円 - 1,587,723円 = -135,723円$$

【令和5年度への繰越額】

(収入合計)

(支出合計)

(残額=繰越予定額)

$$2,272,326円 - 1,635,523円 = 636,803円$$

(参考: 前年度繰越額 650,161円)

## 第45回ごみ問題検討委員会次第

令和4年10月11日(火) 10:00~

千葉市役所本庁舎8階 正庁

### 1 開会

### 2 委員長挨拶

### 3 議題

#### 【第1部】

- (1) 令和3年度のごみ処理に関する実績報告及び実施した主な取組みに  
ついて
- (2) 次期千葉市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定について

#### 【第2部】

- (3) 意見交換
- (4) その他

### 4 閉会

#### 配付資料

- 【資料1】 令和3年度のごみ量について
- 【資料2】 令和3年度に実施した主な取組み【概要版】
- 【資料3】 次期千葉市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の概要

## 令和3年度のごみ量について

## 1 焼却ごみ量

## (1) 家庭系焼却ごみ量

令和3年度の家庭系焼却ごみ量は168,885トンとなり、前年度と比較すると3,870トン(2.2%)減少しました。これは、令和2年度に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発出されたことなどにより増加したごみ量が、一定の行動緩和に伴い減少したものと考えられます。

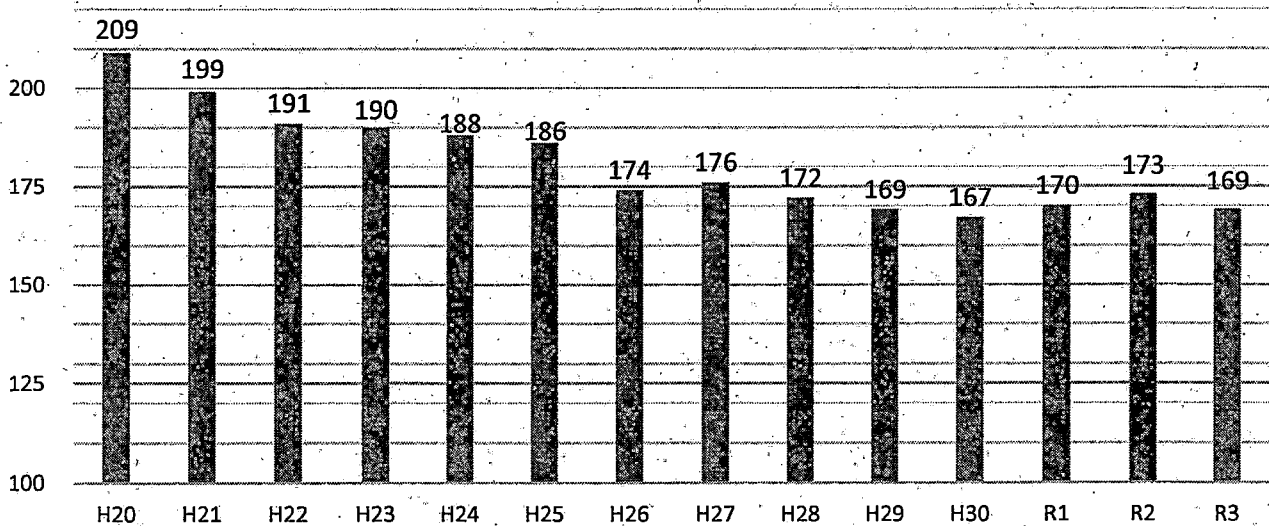
(単位：トン)

|       | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 令和元年度 | 14,220 | 15,710 | 13,616 | 14,901 | 14,305 | 14,407 |
| 令和2年度 | 15,255 | 16,232 | 14,989 | 14,785 | 14,424 | 13,597 |
| 令和3年度 | 14,315 | 15,051 | 14,576 | 14,789 | 14,458 | 14,078 |
| 対前年比  | ▲940   | ▲1,181 | ▲413   | 4      | 34     | 481    |

|       | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合計      |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 令和元年度 | 14,500 | 13,504 | 14,827 | 13,502 | 12,255 | 13,915 | 169,662 |
| 令和2年度 | 14,251 | 13,341 | 15,206 | 13,893 | 12,174 | 14,608 | 172,755 |
| 令和3年度 | 13,792 | 13,846 | 14,750 | 13,607 | 11,682 | 13,941 | 168,885 |
| 対前年比  | ▲459   | 505    | ▲456   | ▲286   | ▲492   | ▲667   | ▲3,870  |

(単位：千トン)

## 家庭系焼却ごみ量の推移



(2) 市全体の焼却ごみ量（家庭系焼却ごみ量+事業系焼却ごみ量）

令和3年度の市全体の焼却ごみ量は232,690トンであり、前年度と比較すると2,466トン（1.0%）減少しています。家庭系焼却ごみは前述のとおり3,870トン減少した一方、事業系焼却ごみは1,404トン増加しました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う事業活動の縮小により、令和2年度に大幅に減少した事業系焼却ごみが、事業活動の再開により徐々に戻り始めたことによるものと考えられます。

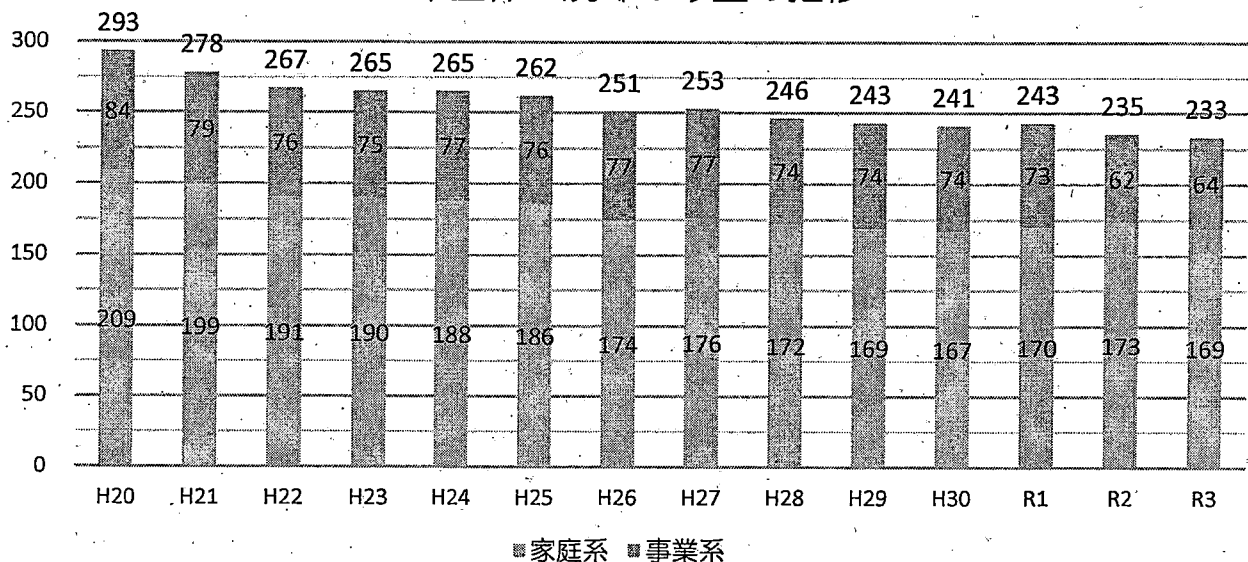
（単位：トン）

|       | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 令和元年度 | 20,355 | 21,972 | 19,605 | 21,560 | 20,650 | 20,912 |
| 令和2年度 | 19,745 | 20,634 | 20,389 | 20,512 | 19,817 | 19,028 |
| 令和3年度 | 19,708 | 20,322 | 19,965 | 20,354 | 19,747 | 19,313 |
| 対前年比  | ▲37    | ▲312   | ▲424   | ▲158   | ▲70    | 285    |

|       | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合計      |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 令和元年度 | 20,777 | 19,590 | 21,262 | 19,270 | 17,684 | 19,328 | 242,965 |
| 令和2年度 | 19,964 | 18,713 | 20,944 | 18,655 | 16,660 | 20,095 | 235,156 |
| 令和3年度 | 19,208 | 19,388 | 20,574 | 18,614 | 16,194 | 19,303 | 232,690 |
| 対前年比  | ▲756   | 675    | ▲370   | ▲41    | ▲466   | ▲792   | ▲2,466  |

（単位：千トン）

市全体の焼却ごみ量の推移



## 2 再資源化量

令和3年度の主な品目別の再資源化量は下表のとおりです。

古紙・布の集団回収については、実施団体が減っていることなどにより減少傾向が続いています。  
剪定枝については、資源収集が定着してきており、6,000トン前後で推移しています。

(単位：トン)

|       | ①古紙・布<br>(ステーション) | ②古紙・布<br>(集団回収) | ③古紙回収庫 | ④びん   | ⑤缶    | ⑥ペットボトル |
|-------|-------------------|-----------------|--------|-------|-------|---------|
| 令和元年度 | 15,808            | 10,068          | 143    | 6,299 | 2,566 | 3,126   |
| 令和2年度 | 16,675            | 8,983           | 163    | 6,638 | 2,743 | 3,297   |
| 令和3年度 | 16,090            | 8,746           | 180    | 6,347 | 2,632 | 3,426   |
| 前年比   | ▲585              | ▲237            | 17     | ▲291  | ▲111  | 129     |

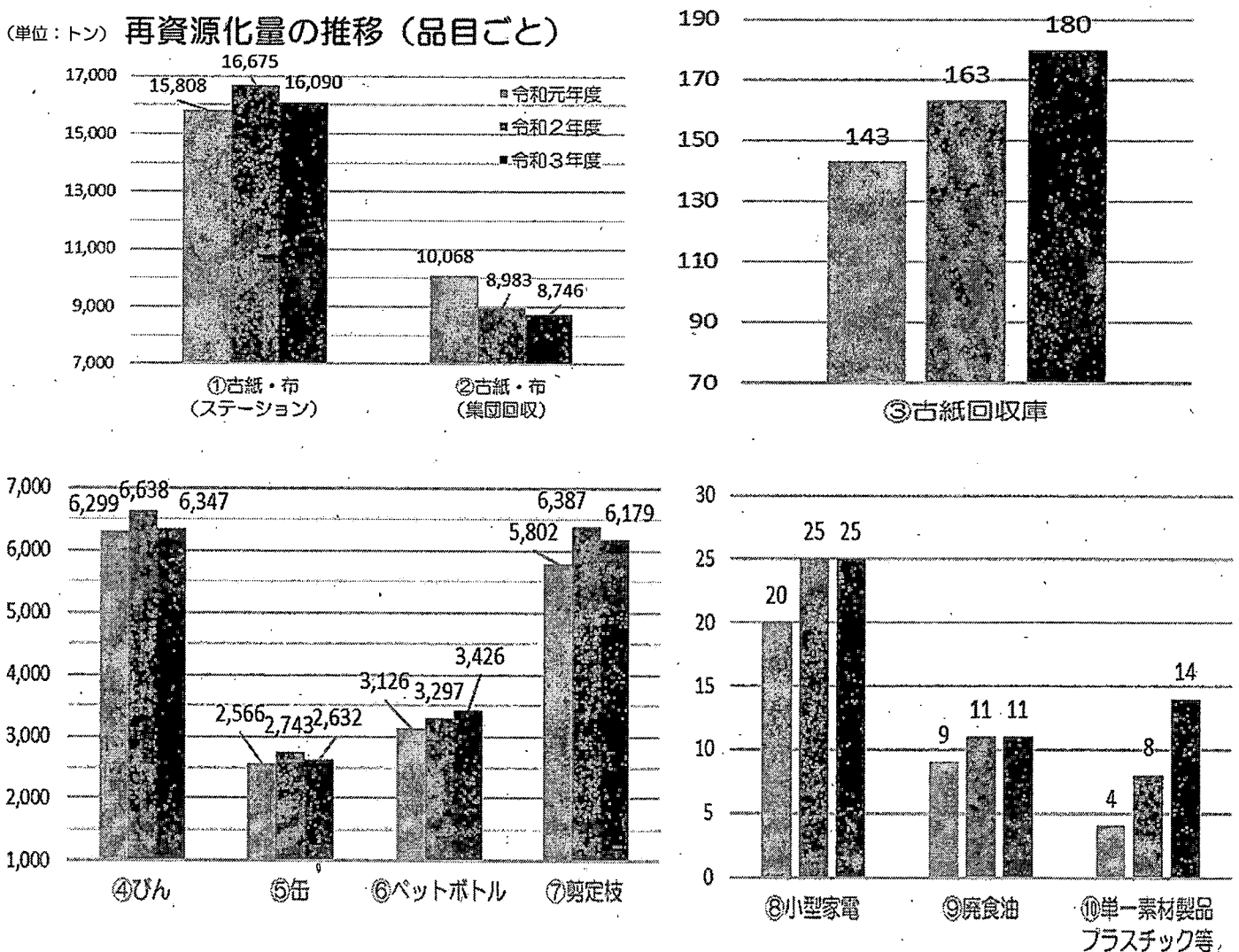
|       | ⑦剪定枝  | ⑧小型家電 | ⑨廃食油 | ⑩単一素材製品<br>プラスチック等 | 合計     |
|-------|-------|-------|------|--------------------|--------|
| 令和元年度 | 5,802 | 20    | 9    | 4                  | 43,845 |
| 令和2年度 | 6,387 | 25    | 11   | 8                  | 44,929 |
| 令和3年度 | 6,179 | 25    | 11   | 14                 | 43,650 |
| 前年比   | ▲208  | 0     | 0    | 6                  | ▲1,279 |

※表中の数値は再資源化量であり、収集量とは異なる場合がある。

※端数整理により、内訳と合計が一致しない場合がある。

※単一素材製品プラスチック等は、衣装ケースと単一素材製品プラスチックを指す。

(単位：トン) 再資源化量の推移 (品目ごと)





# 千葉市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に係る令和3年度に実施した主な取組み(概要版)

◎「新」は新規、「拡」は拡充を行った取組み

| 基本方針  | 計画事業名                         | 主な取組み  |
|---|-------------------------------|--|
| <b>(基本方針1)</b><br>1人ひとりがごみを出さないライフスタイル・ビジネススタイルの確立による、2R(リデュース・リユース)を目指します。             |                               |  |
| 1   | ごみ減量のための「ちばルール」の普及・拡大         | (拡) ○ 「ちばルール」行動協定に関する実施要綱を改正し、協定締結の対象を拡大【新たに製造業者を対象に追加】(新規締結:2事業者、計51事業者)<br>○ 「ごみ分別スクール」の実施(市立小学校:107校、対象児童数:7,686人)<br>○ 「へらそうくんルーム」の実施(市内保育園(所)・幼稚園:10か所、対象児童数:388人)                                    |
| 2   | 3R教育・学習の推進及びごみ処理に関する情報の共有化    | (新) ○ 高校生以上の学生向けのワークショップを開催【実施方法:zoom】(「海洋プラスチックごみ削減ワークショップ」:参加者数:16人、「食品ロス削減ワークショップ」:参加者数:21人)<br>○ ごみ減量講習会(2回)、市政出前講座(4回)の実施   |
| 3   | 発生抑制(リデュース)・再使用(リユース)の促進      | ○ 各種イベント等で啓発品(マイボトル、マイバッグ等)を配布<br>○ フリマアプリ講習会(3回)の実施   |
| 5   | 生ごみの発生抑制の推進                   | (拡) ○ ミニ・キエーロサポーター事業の実施(小学生世帯:50世帯、その他世帯:25世帯)<br>○ 生ごみ減量処理機等の補助金交付(生ごみ減量処理機:372基、生ごみ肥料化容器:239基)<br>(拡) ○ 市役所本庁舎にてフードドライブを実施し、手つかず食品を回収(回収量:868kg)<br>○ 市関連施設のレストラン及び「ちばルール」行動協定店内のフードコートにおいて食べきりキャンペーンを実施 |
| 8   | 不法投棄の防止                       | ○ 不法投棄等防止監視業務委託(定点監視)の実施(延べ450か所)<br>○ 各環境事業所において不法投棄防止監視カメラ等を貸与(延べ33団体)   |
| <b>(基本方針2)</b><br>再生利用率を高めるための効果的な再資源化施策と、市民・地域・事業者との協働や地域活動への支援により、さらなる焼却ごみ量の削減を目指します。 |                               |  |
| 10  | 市民・事業者との協働による再資源化の推進・支援       | (拡) ○ 廃食用油回収拠点の拡充(1か所拡充、44か所)  |
| 11  | ごみ排出ルールの遵守・指導徹底               | (拡) ○ 外国語版「ごみの出し方一覧表」の作成(※従来の英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語に加えて、タガログ語版を作成)<br>○ ごみステーションにおける早朝啓発及び自治会との合同パトロールの実施  |
| 12  | 事業所ごみの排出管理・指導の徹底              | ○ 再利用対象品目が追加された減量計画書を活用し、立入調査時により個別具体的な発生抑制、再資源化促進及び分別排出指導を実施<br>○ 事業系一般廃棄物多量排出事業者に対して、立入調査時に廃棄物の減量・資源化及び適正処理に係る指導又は啓発を実施(31事業者)<br>○ 不適正排出が確認された事業者に対して指導(24事業者)  |
| 13  | 多様な排出機会の提供と勤機づけによる古紙等の再資源化の推進 | (新) ○ 各種お問い合わせに24時間365日AIが答える「千葉市家庭ごみチャットボット」の運用を開始(令和3年7月より)  |
| 14  | 剪定枝等の再資源化の推進                  | ○ 家庭系剪定枝等の資源収集を実施(収集量:6,290トン)   |
| 15  | 生ごみの再資源化の推進                   | (拡) ○ 給食残渣再資源化モデル事業について、新たに花見川区1校・美浜区1校をモデル事業実施校に選定し、事業を実施(計6校)  |
| 16  | 清掃工場における事業系ごみの搬入物検査の実施        | ○ 搬入物検査の実施(検査台数:13,782台、排出事業者等指導件数:0件 ※訪問指導が必要となるような違反は認められず)  |
| <b>(基本方針3)</b><br>低炭素・資源循環へ貢献する、経済・効率性と安定・継続性に優れた、強靱なごみ処理システムの構築を目指します。                 |                               |  |
| 21  | 焼却残渣の再生利用の推進                  | ○ 新港清掃工場の灰溶融設備において溶融スラグの生成による再資源化(5,949t)を行い、生産量の一部をアスファルト骨材として再利用(3,575t)   |
| 24  | 安定的・効率的な処理体制を目指した清掃工場の計画・整備   | ○ 新清掃工場建設工事(解体)の着手、環境影響評価事後調査の実施   |
| 26  | 安定的・効率的な処理体制を目指した最終処分場の計画・整備  | ○ 最終処分場の延命化のため、清掃施設で発生した主灰・破碎残渣について、民間処理施設を活用した処理を実施(可燃残渣:6,568t、不燃残渣:2,976t、焼却主灰:1,996t)  |

# 次期千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（案）の概要

## 1. 計画策定の趣旨

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、本市の一般廃棄物処理に係る長期的視点に立った基本方針を定めるもの。現行計画は、平成29年3月の策定後5年が経過していることから、取り巻く状況の変化を踏まえて計画の改定を行う。

次期計画においては、社会全体で新たな課題となっている脱炭素への貢献を打ち出していくほか、3Rのさらなる推進や環境負荷の低減など、既存施策の拡充や新規施策を盛り込み、一層のごみ減量・再資源化を目指していく。

## 2. 基本理念・基本方針

【スローガン】

現在調整中

【基本理念】

みんなてづくり 未来へつなく 循環型社会  
～持続可能なまちづくりと脱炭素への貢献～

【基本方針】

- 1 発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）をさらに推進することで、ごみを減らし、モノの価値を最大限に活かす社会を目指します。
- 2 適正なごみの排出・分別と再資源化（リサイクル）の取組みにより、資源循環の促進と焼却ごみの削減を目指します。
- 3 様々なリスクに対応できる、安定と効率性を兼ね備えた強靱なごみ処理体制を目指します。

## 3. 計画期間と数値目標

(1) 計画期間 令和5年度から令和14年度まで（10年間）

(2) 数値目標 基本理念等の達成状況を把握する指標として、以下の7項目を数値目標に設定する。

|              | 令和3年度<br>(実績) | 令和9年度<br>(中間目標) | 令和14年度<br>(目標) |
|--------------|---------------|-----------------|----------------|
| 総排出量         | 947 g         | 898 g           | 850 g          |
| 家庭系ごみ排出量（新規） | 490 g         | 450 g           | 394 g          |
| 事業系ごみ排出量（新規） | 63,832 t      | 66,000 t        | 62,000 t       |
| 焼却処理量        | 232,690 t     | 221,000 t       | 196,000 t      |
| 再生利用率        | 33.3%         | 35%             | 38%            |
| 最終処分量        | 16,115 t      | 9,700 t         | 8,600 t        |
| 温室効果ガス排出量    | 106,090 t     | 104,000 t       | 71,000 t       |

## 4. 目標達成に向けた施策展開

3つの基本方針に基づき24の事業を展開し、これらの事業のもとで各種施策を実施していく。

| 基本方針 | 事業分類        | No.                       | 事業名                           |
|------|-------------|---------------------------|-------------------------------|
| 1    | ルール         | 1                         | ごみ減量のための「ちばルール」の普及・拡大         |
|      |             | 2                         | 3R教育・学習の推進及びごみ処理に関する情報の共有化    |
|      | 情報提供        | 3                         | 発生抑制（リデュース）・再使用（リユース）の促進      |
|      |             | 4                         | プラスチックごみの発生抑制の推進              |
|      |             | 5                         | 生ごみの発生抑制の推進                   |
|      |             | 6                         | 食品ロス削減の推進                     |
|      | 動機づけ        | 7                         | きれいなまちづくりの推進                  |
|      |             | 8                         | 不法投棄の防止                       |
|      |             | 9                         | 市の事業における優先した3Rの推進             |
| 2    | ネットワーク      | 10                        | 市民・事業者との協働による再資源化の推進・支援       |
|      |             | 11                        | ごみ排出ルールの遵守・指導徹底               |
|      | 分別の推進       | 12                        | 事業所ごみの適正排出指導の徹底               |
|      |             | 13                        | 多様な排出機会の提供と動機づけによる古紙等の再資源化の推進 |
|      |             | 14                        | 生ごみの再資源化の推進                   |
|      |             | 15                        | 清掃工場における事業系ごみの搬入物検査の実施        |
|      |             | 16                        | プラスチックの再資源化の推進                |
| 3    | 収集運搬        | 17                        | 安定的かつ効率的な収集運搬体制の構築            |
|      |             | 18                        | ごみ出しに関する高齢者・障害者等への支援          |
|      | 資源化         | 19                        | 民間の活用を取り入れた再資源化システムの構築        |
|      |             | 20                        | 焼却残渣・破碎残渣の再生利用の推進             |
|      | 施設の維持・施設の整備 | 21                        | 安定的・効率的な処理体制を目指した清掃工場の運用      |
|      |             | 22                        | 安定的・効率的な処理体制を目指したリサイクル施設の運用   |
| 23   |             | 安定的・効率的な処理体制を目指した最終処分場の運用 |                               |
| 24   |             | 非常時における廃棄物の適正処理の推進        |                               |

## 5. 食品ロス削減推進計画

- ・令和元年に施行された食品ロス削減推進法に基づき、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に内包する形で本市として初めて策定するもの。
- ・各種啓発や食品ロスを削減する仕組みづくりなど発生抑制に資する施策のほか、生ごみの再資源化など再生利用に資する施策を展開していく。

○食品ロス量の実績と目標

|     | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和14年度  |
|-----|---------|---------|---------|
|     | 実績      |         | 目標      |
| 家庭系 | 4,166 t | 4,382 t | 2,900 t |
| 事業系 | 9,534 t | —       | 8,200 t |

## 6. 今後の予定

- |      |     |                |     |        |
|------|-----|----------------|-----|--------|
| 令和4年 | 10月 | 廃棄物減量等推進審議会    | ・・・ | 計画案審議  |
|      | 12月 | パブリックコメント      | ・・・ | 市民意見聴取 |
| 令和5年 | 2月  | 廃棄物減量等推進審議会    | ・・・ | 計画確定   |
|      | 3月  | 計画策定、計画冊子作成・公表 |     |        |

4 報告（2）令和4年度市連協要望事項回答について

|   |                                    |                   |                   |
|---|------------------------------------|-------------------|-------------------|
| <p>要 望 事 項</p>  | <p>都川沿いの散歩道計画の有無について</p>           |                   |                   |
| <p>要 望 理 由</p> <p>① 都川沿いの散歩道計画の有無について<br/>         都川沿いの散歩道は上流の調整池まで用地の買収が完了していると聞いているが事実か？長期にわたって放置され見苦しい個所があり、県庁にも近く早期の整備を望む。<br/>         （用地買収の有無を確認…都橋～都川水の里公園まで。<br/>         整備を要望…都橋から境橋（矢作トンネル）まで。）</p> <p>② 開通している歩道に柵を設置してドッグランの場所として使用していることについて<br/>         この散歩道に、NPO 法人が柵を設置してドッグランの場所として営利目的に使用しているが、県有地の使用に問題はないのか。</p>                           |                                    |                   |                   |
| <p>地 区 連 名</p>  | <p>葛城中学校区（第3地区）<br/>町内自治会連絡協議会</p> | <p>会 長 名</p>      | <p>■■■■■■■■■■</p> |
| <p>要望事項回答</p>   |                                    |                   |                   |
| <p>要望のありました「都川沿いの散歩道計画の有無等について」は、土地の所有者である千葉県千葉土木事務所へ情報提供し、状況を確認いたしました。</p> <p>千葉県千葉土木事務所からは、</p> <p>① 現況の都川沿いの通路については、河川管理用通路として整備しており、都川沿いに散歩道を整備する計画はありません。なお、一部区間においては、管理用通路がない状況です。<br/>         また、河川用地内に不法占用物が確認されましたので、河川管理用通路の適切な管理に努めてまいります。</p> <p>② 不法に柵等が設置されている状況を当事務所でも確認しており、当該NPO法人に対し、柵の撤去やドッグランとして使用しないよう指導を行っております。<br/>         との回答を得ました。</p> |                                    |                   |                   |
| <p>担 当 課</p>  | <p>中央区地域振興課</p>                    | <p>千葉県千葉土木事務所</p> |                   |

## 4 報告（3）令和4年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会活動研修会 開催報告について

### 1 趣 旨

町内自治活動に関連する諸活動の状況、施設等を視察することにより、地域社会の発展と町内自治会の交流及び親睦を深めることを目的に、区町内自治会連絡協議会による活動研修会を実施する。

### 2 開 催 日

令和4年11月15日（火）

### 3 視 察 先

- (1) 千葉キャピタルバイオマスセンター（中央区生実町2662-1）
- (2) 新浜リサイクルセンター（中央区新浜町4）
- (3) 千葉港めぐり観光船（中央区中央港1-20-1）
- (4) 南部浄化センター（中央区村田町893）

### 4 参加者数

32人

### 5 視察概要

#### (1) 千葉キャピタルバイオマスセンター

「千葉キャピタルバイオマスセンター」は、剪定枝を粉碎し、チップにすることで、畜産資源やバイオマス燃料として再利用できるよう商品化している施設です。今回の活動研修会では、その作業工程の流れや、作られたチップがどのように活用されているのかについて説明を受け、運ばれてくる家庭系剪定枝の状態や、実際に使用されている機械を見学しました。「まさか中央区にこのような施設があり、廃棄物として捨てていた枝が資源として蘇っているとは想像もしなかった」と驚いている方が多くいました。木質チップの乾燥機が稼働していたこともあり、マイクを使用してもなかなか聞き取りづらい状況であったものの、概ね想定どおり見学することができました。

#### (2) 新浜リサイクルセンター

ビンカン、ペットボトル、不燃ごみなどを収集し、手作業にて分別した上で処理する施設です。3班に分かれ、①施設概要のDVDで施設にて行われている作業の流れを理解し、②実際にビンカンを分別している工程等を見学し、③収集されたペットボトルを別の処理施設へ送るために積み替えをしている様子を交代で見学しました。人の力で行われている作業が多くある現状を共有し、ごみの分別を徹底する重要性を再確認しました。少人数で見学したことで、職員が一方向的に説明するのではなく、その都度質問を受け付けることができ、疑問を解消できている様子でした。

### (3) 千葉港めぐり観光船

千葉中央ふ頭から、食品コンビナート、成田空港へのジェット燃料の油送基地、JFEスチール東日本製鉄所千葉地区などを巡る約40分の周遊コースです。雨で視界はあまり良くなかったものの、観光船内のアナウンスを聞きながら、千葉港の工場群を眺めることができました。

### (4) 千葉市南部浄化センター

集められた汚水の汚れを取り除き、処理水を海へ放流したり、蘇我スポーツ公園のトイレや散水に再利用するための汚水処理施設です。

今回は、下水の処理区を確認した後、海へ放流するための汚水処理工程（A系）を、各段階での水の様子を実際確認しながら見学しました。特に、汚水の浮遊物を沈殿させ、微生物に汚れを食べさせることで汚物と水を分離する工程に衝撃を受けている方が多くいらっしゃいました。見学時間は30分と短かったため、アンケートでは「浄化された後の水の再利用について説明が聞きたかった、質問の時間を確保してほしい」との意見もありました。

## 6 総括

バスに乗っての活動研修会は、3年ぶりの開催となりました。初めて参加された方も多く、感染対策のためバスを2台に分けましたが、それぞれのバス車内で他地区の会長同士で交流を図られている様子も見られました。今回は、生活に密着した廃棄物、下水に関する市内施設の視察を行うことで、市の取り組みを理解していただく良い機会となり、今後の地域活動にも活かせる有意義な研修会となったのではないかと思います。

# 令和4年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会 活動研修会アンケート結果

回答者数:27人(参加者数:29人 回収率:93%)

## 1 今回は何回目のご参加ですか。

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| ア 初めて   | 11人 | 40.7% |
| イ 2回目   | 3人  | 11.1% |
| ウ 3回目   | 1人  | 3.7%  |
| エ 4回目以上 | 12人 | 44.4% |

## 2 「千葉キャピタルバイオマスセンター」についてお聞きます。

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| ア とても良かった | 15人 | 55.6% |
| イ 良かった    | 11人 | 40.7% |
| ウ 普通      | 1人  | 3.7%  |
| エ 悪かった    | 0人  | 0.0%  |

### ●具体的な意見、感想など

- ・植物資源材としての利用について理解できた。
- ・前の道路を通っていたが、何があるのか不明で今回業務内容がわかりました。
- ・収支（市から業者への引き渡し価格は？）
- ・まさか捨てている木や葉がリサイクルされていると聞いていなかった。
- ・草木が残すところなく次のエネルギーなどに利用されていることに大変興味を持ちました。
- ・近所にこのような設備があることに気づき、驚きました。
- ・以前見学した時より大きくなっており、資源の無駄を無くす工夫が素晴らしかった。
- ・木、草の処理設備を見れて、今後自治会の活動に役立つ。全てが役立っているので安心して出せる！
- ・ごみステーションから回収された草木がどのようにリサイクルされているのかを知ることができ、勉強になりました。
- ・最新設備の導入による効率的処理が見受けられた。
- ・説明もよかったが、無駄なく草木が活用されていることがわかり、その意味からも良かった。
- ・ごみがほぼ出ないのはすごい。
- ・千葉市内に画期的な施設があり、驚嘆した。
- ・業者の説明に終始した。
- ・設備が新しくなっていることに驚いた。枝や木のカット工程が見られず残念。

## 3 「千葉市新浜リサイクルセンター」についてお聞きます。

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| ア とても良かった | 11人 | 40.7% |
| イ 良かった    | 12人 | 44.4% |
| ウ 普通      | 4人  | 14.8% |
| エ 悪かった    | 0人  | 0.0%  |

## ●具体的な意見、感想など

- ・人力による作業が多数見られた。センター内の作業は委託期間が1年ということですが、複数年契約ができないか？
- ・ごみの分別出しの理由が理解できた。
- ・手作業で仕分けしているのを見て、地元で分別を徹底したいと思いました。
- ・量の多さにびっくりした。ペットボトルは潰して捨てるよう、自分の自治会に伝えたいと感じた。
- ・人の力に頼ることが多いことを知ることで、分別への意識が高まりました。
- ・本設備は、以前より知っていたので特段の驚きはなかった。
- ・以前と変わらなかったが、早く新しい設備にして省力化が進めば良いと思った。
- ・細やかな作業は機械では無理なのだろうか。
- ・処理するごみの種別変化に呼応したビデオの作成ができておらず残念であった。
- ・内部で手作業の方もおり、採算が取れるか心配になる。
- ・搬入車両が多いのに驚いた。説明が良かった。
- ・町内の多くの住民に見学させたい。
- ・大変な仕事をしていただいている作業員に感謝。
- ・久しぶりに見学できて復習になったが、一部実作業を行っておらず残念。もう少し時間を取って、理解を深めたかった。（特に改善項目等について）

## 4 「千葉港めぐり観光船」についてお聞きします。

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| ア とても良かった | 10人 | 37.0% |
| イ 良かった    | 11人 | 40.7% |
| ウ 普通      | 6人  | 22.2% |
| エ 悪かった    | 0人  | 0.0%  |

## ●具体的な意見、感想など

- ・晴れていたらなお良かった。千葉港を海から初めて見た。
- ・もう少し遠くまで期待していた。港で動く様々な企業群や設備は初めて見たものが多かったです。
- ・成田空港まで燃料を送っているとは知らなかった。
- ・興味を持っていた工場めぐりができてよかった。
- ・改めて千葉港周辺の企業を認識することができた。
- ・横浜、横須賀、呉などの観光船と比べてしまい、千葉港の観光船は見るところがない。大型船が入っている時には近づいて見せるのがいいと思う。船籍、大きさ、国旗などの説明がおもしろいと思う。
- ・千葉の新たな観光資源のような気がする。東京、横浜への定期運航ができると良いと思います。
- ・千葉港めぐりは初めてのこともあり、各工場の裏側を見ることができて良かった。
- ・普段は見られない景色がよかった。晴れていたらもっと素晴らしかっただろう。
- ・船内アナウンスがよかった。
- ・船の中、席の高さが低く、外の景色が見にくかった。
- ・千葉港の状況がよくわかりよかった。巡回する千葉港の地図を配布してくれるともっとよかった。

## 5 「千葉市南部浄化センター」についてお聞きします。

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| ア とても良かった | 11人 | 40.7% |
| イ 良かった    | 15人 | 55.6% |
| ウ 普通      | 1人  | 3.7%  |
| エ 悪かった    | 0人  | 0.0%  |

### ●具体的な意見、感想など

- ・再利用について説明が欲しかった。
- ・微生物を使って水の汚れを浄化する（薬品を使わずに）ことを学んだ。思っていたより水がきれいで驚いた。
- ・24時間できれいになるとは知りませんでした。
- ・大人になってから初めて見学しました。日頃の排水の仕方を考え直すきっかけとなりました。
- ・一連の海に流す内容はわかったのでよかった。もう少し時間をかけてもいいと思う。
- ・各浄化センターとその担当区域を知ることができた。
- ・浄化されて海に放水されているので安心しました。
- ・すごいものを見せていただいた。汚水がきれいになって海に流されるのであれば、環境汚染はないのだと思った。
- ・下水処理センターは初めての見学でしたので、とても興味深くみせていただきました。最終工程以外は微生物を活用していることに驚きましたが、とてもいい方法だと感じました。
- ・水の浄化のちがいがよくわかる説明であった。
- ・改めて下水道の大切さを学べた。市民にもっと知ってもらう機会があると良いと感じた。
- ・昔より海が綺麗になったのはここのおかげ。
- ・初めて見学し期待したが、説明、見学とも少し物足りなかった。時間も早める必要はなく、質問時間等もほしかった。

## 6 昼食についてお聞きします。

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| ア とても良かった | 7人  | 25.9% |
| イ 良かった    | 12人 | 44.4% |
| ウ 普通      | 7人  | 25.9% |
| エ 悪かった    | 1人  | 3.7%  |

### ●具体的な意見、感想など

- ・温かい食事が良かった。
- ・食事に満足です。時間のゆとりがもう少しほしかった。
- ・ほっけが大きかった。
- ・おいしかったです、時間が短かった。
- ・大きな焼き魚は食べごたえがあり、とても良かったです。大きな水槽にウミガメがいて楽しめました。
- ・食事内容が高齢者向きのものを選んでくれた。
- ・飲み物が色々飲めて良かった。
- ・味も濃く、塩分が多すぎ。ほっけの干物もいまひとつ。



## 7 今回の活動研修会の全体についてお聞きます。

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| ア とても良かった | 13人 | 48.1% |
| イ 良かった    | 13人 | 48.1% |
| ウ 普通      | 0人  | 0.0%  |
| エ 悪かった    | 0人  | 0.0%  |
| 未回答       | 1人  | 3.7%  |

### ●具体的な意見、感想など

- ・千葉市の公共施設について概ね理解できた。
- ・実際の生活に関連した内容であり、この経験を地域の方々にも伝えたいと思います。
- ・スケジュールもうまく考えられていたと思います。
- ・身近な場所でこんなにも色々な所や物事があつたり行われているのに知らなかった。普段知らないことを知ることができた。
- ・日々の生活を支えてくださっている方々に感謝したいと思っています。よい研修会でした。
- ・良い勉強になりました。自治会の集まりに話をしてみたいと思います。
- ・普段見ることのできない場所を見ることができて良かったです。各家庭から出される様々なごみについて、もう一度考えてみたいと思いました。
- ・天候はいまいちでしたが、数年ぶりのバスハイクということで、他の地区の方と良いコミュニケーションが取れたと思います。
- ・事務局の方々お疲れさまでした。
- ・コロナ禍で開催の判断が難しかったと思いますが、今後も続いてほしいです。
- ・各センターの担当者の説明があり理解できた。
- ・千葉市の住民を守る大切な清掃工場を見学でき、リサイクルの大切さを感じた。
- ・できればまた参加したい気持ちになった。
- ・時間が経つのが早かったと感じたのでまずは良かった。

## 8 今後の活動研修会について

### (1)視察したい場所や内容がありましたら、教えてください。

- ・個人ではなかなか行きにくい所（日銀、警視庁、消防庁など）
- ・東京方面で体験型の防災施設等
- ・JFE スチール（株）の工場見学（一部しか見られないと思うが、ぜひお願いしたい）
- ・かずさアカデミー方面
- ・県内施設（成田空港や観光施設のマザー牧場、東京湾アクアラインなど）と生活関連の防災施設。
- ・防災や環境問題など。市の施設でも行ったことのない施設は多くあると思うのでそうした施設を見学するのも大事かと思いました。
- ・千葉キャピタルバイオマスセンターのように、新しい所へ行きたい。食料関連で試食可能な所もよいのでは。
- ・災害関連（被災の実態や復興状況を含む）の視察ができればと思っています。
- ・千葉市を代表する企業などの工場見学、マリスタジアムやフクダ電子アリーナの社会見学及びスポーツ観戦
- ・高齢者に関する施設、病院、TIPSTARDOME、健康に関する場所
- ・東京電力の見学、新市役所
- ・警察署や消防署、インフラとなっている企業、物流など

(2)希望する昼食の内容に○をつけてください。(複数回答可)

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| ア 和食  | 16人 | 41.0% |
| イ 洋食  | 6人  | 15.4% |
| ウ 中華  | 10人 | 25.6% |
| エ その他 | 5人  | 12.8% |
| 未回答   | 2人  | 5.1%  |

●その他参考意見

- ・サンドイッチとコーヒー
- ・軽食や自由にする
- ・地産品
- ・おまかせ×3

9 その他自由意見等

- ・中央区にも紙の再生施設があり(末広)、これを入れてほしかった(雑紙再生の実態がよくわかる)。同様に、中央区にはないが、ペットボトルの加工工場も見なかった。
- ・時間通り進行してよかったです。
- ・コロナ禍で仕方ないですが、もっと多くの方に見学していただきたい内容でした。
- ・一人ひとりが決められたことをしっかりやることによって、コストダウンにもなると思いました。すてきな企画でした。ありがとうございました。
- ・県内に限らず、かずさ牛がグルメファンに知られており、木更津やかずさ学園都市の活動研修コースに取り入れてはどうか。
- ・いつも有意義な研修会を計画していただきありがとうございました。
- ・多くの人たちに見てもらったらいいと思われる施設だった。いい所を見せていただきありがとうございます。
- ・第8派到来の中ではありましたが、バスハイク研修会を実施していただきありがとうございました。今回の実施はとても有意義なことだと考えています。これから町内会の行事を復活させて、より一層中央区を盛り上げていきたいと思えます。引き続きよろしくお願ひします。
- ・実施時期は、秋口を希望したい。
- ・各施設の予算が知りたい。特にリサイクルでは黒字か、赤字か?
- ・スタッフの皆様、準備が大変だったと思えます。地区の研修会の参考になりました。ぜひ検討したいと思えます。